

泉佐野市 報道提供資料

タイトル	蟻通神社「ありとほし能楽体験教室」が開催されます
内容	<p>●児童たちが地域の古典文化を継承</p> <p>大阪府泉佐野市長滝の蟻通（ありとおし）神社は、紀貫之の物語として清少納言の枕草子に登場し、また世阿弥の作といわれる謡曲「蟻通（ありどおし）」の舞台でもありますが、移住者が増えた地元ではそれらを知る人は現在多くありません。</p> <p>そのため神社では数年前から夏休みを利用して無料の子ども能楽体験教室を開き、地域の故事を次世代に伝えるワークショップを行っています。今年7月17日から始まり、お稽古日の朝10時になると近隣の小学校の児童ら20名が保護者と共に神社に集まってきます。</p> <p>教室では観世流シテ方の山中雅志（まさゆき）さんが仕舞（しまい）を、囃子（はやし）方の辻雅之さんが大鼓（おおつづみ）を、上田慎也さんが太鼓（たいこ）の稽古を行います。</p> <p>最終の8月27日は浴衣と袴を着けての発表会なので、ご家族以外の方々も見に来て欲しいです。戦前までの能は庶民にも身近な娯楽でした。全国的に能で有名だった神社を地域の誇りとして覚えてもらえればと思います。</p> <p>神社では毎年9月に、登録有形文化財の舞殿を能舞台として薪能の鑑賞会も行っています。</p> <p>●対象者：地域の小中学生の男女約20名</p> <p>●稽古日：令和5年7月17日(月)・27日(木)、8月3日(木)・17日(木)・24日(木) 午前10時00分から2時間</p> <p>●発表会：8月27日(日) 午後3時30分から2時間（神社舞殿）</p> <p>●会場：蟻通神社 社務所</p> <p>●費用：無料</p> <p>●講師：観世流シテ方能楽師 山中雅志、囃子方 辻雅之（大鼓）、上田慎也（太鼓）</p> <p>●主催：ありとほし薪能実行委員会 (http://www.aritooshi.org/) (事務局：木戸聖子 (090-2103-5395)、泉佐野市長滝 814)</p> <p>●後援：泉佐野市・泉佐野市教育委員会</p> <p>●協力：長南小学校、日根野小学校、上之郷小学校、北中小学校、長南中学校、その他の団体</p> <p>●申請中：令和5年度文化庁伝統文化親子教室事業</p>
担当課	教育部 生涯学習課
問合せ先	蟻通神社 宮司 木戸聖子 (TEL:090-2103-5395 (直通電話))